令和８年　第１２回　川口市教育委員会定例会会議録

日　時　令和８年９月１７日（木）
午後１時３０分
場　所　川口市教育委員会室

１　出席者

教育長	井　上　清　之	書記長	栗　原　　栄
委　員	菅　原　京　子	書　記	宍　倉　紀　章
委　員	小野寺　秀　明	書　記	柴　田　久美子
委　員	千　葉　彩　香	書　記	森　岡　　毅
委　員	渡　辺　隆　志		

２　説明のため出席した者

副教育長	大　谷　和　史
教育総務部長	太　田　　晃
学校教育部長	丸　山　陽　一
教育政策室長	小　川　　哲
教育総務課長	栗　原　　栄
生涯学習課長	矢　吹　浩　幸
文化財課長	上　野　浩　一
中央図書館長	谷田部　　哲
科学館長	荒　井　真由美
スポーツ課長	増　田　太　郎
庶務課長	髙　木　美　季
学務課長	岩　井　正　明
指導課長	佐　野　隆　之
学校保健課長	湯　浅　禎之助
高等学校事務長	天　池　忠　澄

３　前回会議録の承認

井上教育長　　第１１回教育委員会定例会会議録については、書記より、各委員に事前配付している。質疑があればお聞かせ願いたい。

【質　疑】　　（質疑なし）

【承　認】　　（全員異議なく承認）

４　教育長報告

井上教育長　　教育長報告（４）は、個人情報を含む内容であるため、秘密会で行いたいが如何か。

委　員　　（異議なし）

井上教育長　　異議なしと認め、教育長報告（４）は秘密会で行う。

（１）１０月行事予定について

井上教育長　　１０月行事予定については、書記より、各委員に事前配付している。質疑があればお聞かせ願いたい。

【質疑応答概要】

小野寺委員　　教育長学校訪問について、詳細を教えていただきたい。

学務課長　　教育長学校訪問は主に中間申告面談により、当初申告面談における目標の修正や現状の確認を行っている。また、学力向上や不登校対応等、学校の課題について、教育長が校長から直に話を聞き取る機会としている。

小野寺委員　　全市立学校を対象としているのか。

学務課長　　そのとおりである。小学校、中学校、市立高等学校及び市立幼稚園を対象とし、計８３校を訪問している。

【承　認】　　（質疑応答後、全員異議なく承認）

（２）未来創造・教育力向上特別委員会の概要について

【説　明】　　（指導課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】

千葉委員　　いじめを行ったこどもたちに対して、いじめを受けたこどもたち同様、指導後のケアや、状況が改善したか確認を行っていただきたい。

渡辺委員　　内申書には、いじめ事案について記載する箇所があるのか。

指導課長　　埼玉県においては、現在の様式に記載箇所はないと把握している。

小野寺委員　　資料１１ページにいじめの件数が記載されているが、非常に多く感じる。内容によって優先順序を付けるなど、対応方法に何か工夫はしているのか。

指導課長　　順位付けは行わず、内容により教育委員会が相談に応じる、関係機関と連携を図るなど、迅速に対応を行っている。

【承　認】　　（質疑応答後、全員異議なく承認）

（３）公民館等の使用料の減免に関する要綱の改正について

【説　明】　　（生涯学習課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】

小野寺委員　　エアコンの料金は徴収しているのか。

生涯学習課長　　公民館については、時間帯と部屋の面積により使用料を定めている。エアコンの料金は徴収していない。

小野寺委員　　体育施設については如何か。
スポーツ課長　体育武道センターの柔道場及び剣道場にはエアコンがあるため、実費負担としているが、その他のスポーツセンターの体育館にはエアコンがなく、徴収していない。
小野寺委員　　学校体育館については如何か。
教育政策室長　学校施設開放における費用については、空調設備がある中学校を使用する場合、実費相当を徴収している。
【承　認】　　（質疑応答後、全員異議なく承認）

５　協議事項
なし

６　議案の審議
【上　程】
井上教育長　　議案第６１号「専決処分の承認について（令和９年度当初川口市立高等学校及び幼稚園教職員人事異動方針について）」を上程し説明を求める。
【説　明】
学務課長　　（学務課長が資料に基づき説明した。）
【質疑応答概要】
渡辺委員　　特別支援学校の教員になるには、資格や免許は必要であるか。
学務課長　　特別支援学校においては、特別支援学校教諭免許状が必要である。
【採　決】　　（全員異議なく可決）
井上教育長　　議案第６１号「専決処分の承認について（令和９年度当初川口市立高等学校及び幼稚園教職員人事異動方針について）」を案件のとおり可決する。

【上　程】
井上教育長　　議案第６２号「令和９年度当初川口市立小・中学校教職員人事異動方針について」を上程し説明を求める。
【説　明】
学務課長　　（学務課長が資料に基づき説明した。）
【質疑応答概要】
菅原委員　　日本語がわからない児童生徒への対応を負担に感じている先生方も多いと聞いている。外国籍の児童生徒が多い学校に対し、配慮をお願いしたい。
指導課長　　埼玉県教育委員会の委嘱を受け、並木小学校と日本語指導拠点校が連携して、教職員の育成やカリキュラム等、日本語指導推進モデル事業の研究を進めているところである。

教育政策室長　　編入学前の児童生徒と保護者に対して、日本語初期指導教室や学校説明会を実施し、日本語の基礎や学校生活のルールやマナー、進路について説明を行っている。すべてのこどもと教職員が円滑に学校生活を送れるよう、研究を踏まえて多文化共生に対応した教育環境を充実させていきたいと考えている。

教育長　　研究の課題にもしているが、外国籍のこどもたちに対してのみでなく、日本籍のこどもたちにとっても魅力ある学校づくりを行う必要があると考えている。

菅原委員　　外国籍の児童生徒が過半数を占める学級では、円滑な授業運営が難しいのではないか。

学務課長　　本年度から加配ではなく、日本語指導が必要な外国籍児童１８名につき１名の教員を定数として付けている。

小野寺委員　　外国籍の児童生徒が多く在籍する学級の担任は負担が大きいと考える。新任や若手の教員ではなく、経験が豊富な教員を担任とする等、配慮をしてほしい。

教育長　　埼玉県に対し、要望をしているところである。

千葉委員　　例えば日本語の能力に応じて学級を分ける、日本語の得意不得意で差が出る教科はグループ別学習とするなど、何か工夫はできないか。

教育長　　早く日本の生活に慣れ、日本語を習得するためにも、日本国籍の児童生徒と外国籍の児童生徒を分けず、学級編成を行っている。また、日本語の習熟度や能力に応じた学習については、今後の研究課題としている。

学務課長　　日本語指導が必要な児童生徒については、特別な教育課程となり、少人数による取り出し授業を行っている。

小野寺委員　　日本語の習熟等を測るために、日本語検定等は利用していないのか。

教育政策室長　　日本語検定は有料であるため、文部科学省が作成した日本語能力測定方法の一つである、ＤＬＡを今後使用する予定である。研修及び授業実践を実施し、ＤＬＡを活用できる人材育成の研究を進めていく。

【採　決】　　（質疑応答後、全員異議なく可決）

井上教育長　　議案第６２号「令和９年度当初川口市立小・中学校教職員人事異動方針について」を案件のとおり可決する。

【上　程】

井上教育長　　議案第６３号「専決処分の承認について（教職員の人事の内申について）」を上程し説明を求める。

【説　明】

学務課長　　（学務課長が資料に基づき説明した。）

【質　疑】　　（質疑なし）

【採　決】　　（全員異議なく可決）

井上教育長　　議案第６３号「専決処分の承認について（教職員の人事の内申について）」を案件のとおり可決する。

【上　程】

井上教育長　　議案第６４号「川口市学校運営協議会委員を委嘱することについて」を上程し説明を求める。

【説　明】

学務課長　　（学務課長が資料に基づき説明した。）

【質　疑】　　（質疑なし）

【採　決】　　（全員異議なく可決）

井上教育長　　議案第６４号「川口市学校運営協議会委員を委嘱することについて」を案件のとおり可決する。

【上　程】

井上教育長　　議案第６５号「川口市学校給食運営審議会委員を委嘱することについて」を上程し説明を求める。

【説　明】

学校保健課長　　（学校保健課長が資料に基づき説明した。）

【質　疑】　　（質疑なし）

【採　決】　　（全員異議なく可決）

井上教育長　　議案第６５号「川口市学校給食運営審議会委員を委嘱することについて」を案件のとおり可決する。

７　その他

菅原委員　　里中学校が行ったクラウドファンディングについて、詳細を教えてほしい。

指導課長　　金融の学習や起業家教育を目的とし、法令上問題はない事を確認したうえで行ったものである。

教育長　　他の市町村の例を研究しながら、今後の検討課題としていく。

８　閉　会

井上教育長　　以上をもって本日の教育委員会定例会を閉会する。（午後１時１８分）